

事務事業名	ボランティア団体・民間非営利組織支援事業		担当	総合政策部 市民協働推進室 市民協働推進室	
政策名	6	「魅力づくり」～市民の力アップ！～	施策名	2	市民協働のまちづくり
成果指標	名称		単位	6 年度実績	
	まちづくり事業に参加している市民の割合		%	221	
	市民活動センターへ登録している団体数		団体		
事業概要	市民との協働のまちづくりを推進するため、平成20年1月に市民活動センターを開設し、市民活動や民間非営利組織（NPO）、ボランティア団体の活動を支援している。市民活動センターの管理運営は、平成23年4月から指定管理者制度を導入している。 ・各種情報の収集・提供 ・各種講座の実施、NPOの設立支援 ・市民活動団体の運営相談に対応 市民の活発な活動支援のため、ボランティア活動保険に加入している。（平成24年4月）				
6 年度 実績・成果・課題	令和6年度の市民活動推進センターの利用者は、前年比548人減となった。 ・一般向け事業：コロボ茶話(8回)、クリーンボランティア(全7回中1回中止)、協働理解促進講座(1回)、ボランティア体験事業(推し街ボランティア) ・センター利用者、市民活動団体向け事業：こらぼーれフェスティバル(1回、ボランティア連絡協議会のふれあいフェスティバルと同時開催)、スキルアップ講座(5回)、VC講座(1回) ・市民活動に関する普及、研究事業：広報誌発行(年4回)、広報強化活動、視察研修、調査活動 ・その他：FMもおか出演や交流事業等を実施 ・情報誌やSNS等でイベント開催やボランティア募集など定期的な情報発信を行った。 ・3年以上実績報告書が未提出のNPO法人8団体に対し、実態調査を実施し現状の確認を行った。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☒ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☐ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）				
	【具体的な改善案】 ・ボランティア体験事業（推し街ボランティア）が市民活動推進センターの自主事業となるため、参加する高校生にとってより良い体験となるよう受け入れ団体と市民活動推進センターとの連携を支援し、市民活動の活性化につなげていく。 ・より多くの一般市民が市民活動推進センターの利用につながるよう、情報発信の強化に努める。 ・NPO法人に対する実態調査を基に、4団体に対し設立認証取消しに向けた聴聞会を実施する。				